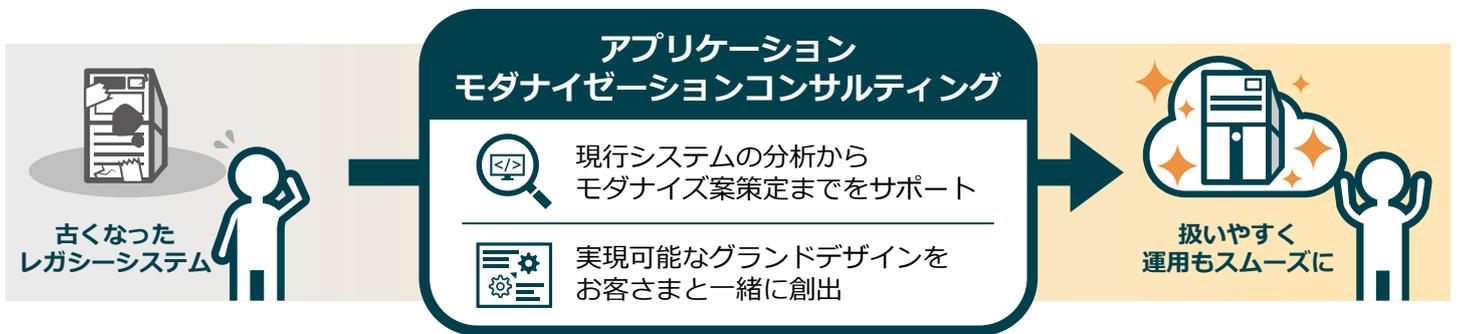


レガシーシステム脱却に向けて、方針立案・具現化を支援

アプリケーション モダナイゼーションコンサルティング

アプリケーションモダナイゼーションコンサルティングは、レガシーシステムの課題を解決するシステムモダナイゼーションの実現を支援します。



お客様の現行システムをモダナイズすることで、
コスト最適化・ビジネススピード向上を実現します



実現性のあるグランドデザインを策定します

現行アプリケーションの分析を行い、モダナイズを阻害する要素の抽出、および解決策を検討します。これにより、現行資産を活用する領域と、クラウド化・マイクロサービス化する領域の切り分けを行い、具体的なアプリケーションアーキテクチャを提案します。



モダン技術とレガシー技術それぞれに 豊富な知識・経験を持つ技術者が対応します

モダナイゼーションには、モダンとレガシーの知識や経験が必要となるため、モダン技術者とレガシー技術者が一体となり、実現性のあるモダナイズ案の策定を支援します。

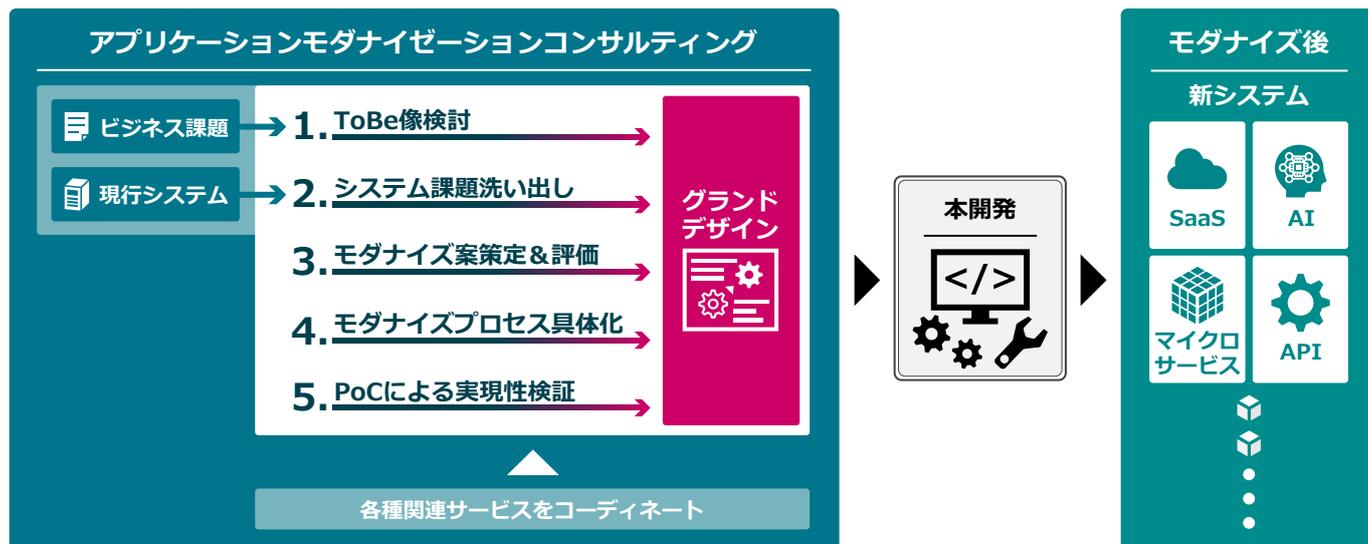


現行資産のスリム化と可視化を支援します

現行資産や稼働ログなどを、日立の資産解析技術を用いて解析・可視化することで、現行システムの資産構成を把握できます。また、不要資産の候補を洗い出すことで、システムをスリム化できます。

コンサルティングの流れ

モダナイゼーションの課題解決を支援し、グランドデザインを立案します。



1. ToBe像検討	お客様のビジネス課題に対し、ITシステムのToBe像検討を支援します。
2. システム課題洗い出し	ToBe像に向け、現行システムの課題洗い出しを支援します。現行システムの分析結果と課題の紐づけを行い、ToBe像とのギャップを明確にします。
3. モダナイズ案策定&評価	クラウドリフト・マイグレーション・現行資産を生かした再構築など、ビジネス・システム課題に合ったモダナイゼーション方針の立案を支援します。
4. モダナイズプロセス具体化	モダナイゼーション方針に沿い、現行システムをモダナイズしていく具体的な実現プロセスの提案を行います。
5. PoCによる実現性検証	実現プロセスの実現性検証のためにPoCを実施します。
本開発	豊富な経験に基づく各種ソリューションで、モダナイゼーションの本格的開発を支えます。

コンサルティングメニュー

各サービスを単体または組み合わせてご利用いただけます。



トレーニング

モダナイゼーション検討に必要な技術要素の基礎知識の教育を行います。アジャイル・DevOps・マイクロサービスなどのメニューよりご要望により教育内容を調整します。



現行システムの分析支援

現行システムの構成や課題を明確化し、より具体的なモダナイズ方針と手段が検討できる足場作りを支援します。現行システムをもとにした設計書や仕様書の棚卸や、お客さまへのヒアリングなどにより、モダナイズ方針案の作成を支援します。



モダナイゼーションの具体化支援

モダナイズ後のアーキテクチャーと実現プロセスの具体化を支援します。課題解決のための適用技術やToBeアーキテクチャーを検討します。また、ToBeアーキテクチャーへの実現プロセス案を策定します。



技術検証の支援

グランドデザインで策定した内容より、フィージビリティの確認が必要な観点に対して、事前の技術検証(PoC)の計画立案、実施、結果の検証を支援します。

●サービスの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

お問い合わせは下記へ

■日立エンタープライズ アプリケーションサービス情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/appsdiv/>

